

# まいづるの子

～ふるさとを愛し 羽ばたく子に～



2月10日・14日・17日に、授業参観・学年総会を行いました。保護者の皆様には、ご多用な中ご出席いただき、ありがとうございました。道徳などの通常の授業をご覧いただいた学年や、1年間をふり返り自分の成長を発表する姿などを見ていただく学年など、それぞれの学年や学級で、子ども達の頑張る姿をご覧いただきました。

4年生と6年生は、今年度の親子活動としての授業を行いました。他学年の親子活動は、ドッジボールやゲームなどを通して親子でふれあう活動を行いましたが、4年生と6年生は、それぞれ「二分の一成入式」「感謝する会」を実施しました。自分の夢を語る時間やご家族への感謝の気持ちを伝える時間など、将来懐かしく思い出すような貴重な時間になったと思います。お子様からの言葉やプレゼントは、いつまでも大切にしていきたいと思います。28日(金)には、あおぞら・けやき学級が、卒業する6年生に向けて「送る会」を行う予定です。一人一人の気持ちがつまった素敵な会になるでしょう。今からとても楽しみです。

## 給食週間

1月20日から24日までの5日間、「学校給食週間」が行われました。これは、学校給食の意義や役割について、子ども達や教職員、保護者、地域の皆様の理解と関心を高め、学校給食のより一層の充実と発展を図ることを目的とし、全国一斉に行われている取り組みです。

山梨県では、本県の郷土料理や地場産物を取り入れたメニューが登場し、子ども達はいつも以上にワクワクしながら給食を食べていました。



甲州ワインビーフ…ワインを搾って残ったブドウ粕を飼料として育った牛から生産。キメの細かい柔らかさとほんのり甘みのある肉質。

フジザクラポーク:山梨県の畜産試験場が長い年月をかけて研究開発し誕生した系統豚。肉質はキメ細かで柔らかく、肉色もよく味は天下第一品。

## 業前体育

3学期、子ども達の体力づくりの一環として、なわとびに取り組んでいます。一人一人ができる技を増やそうと、目標を決めて練習に励みました。

なわとびは心肺機能(スタミナ)を高める運動として紹介されることが多いですが、他にも、

- 跳ぶときに腹部を引き締めることによって体幹が鍛えられ、姿勢がよくなる。
- 繰り返される骨への衝撃により、骨密度が高まる。
- 素早い動きを繰り返すことで、敏捷性がアップする。
- 一定のリズムで跳ぶ感覚をつかむことで、リズム感が養われる。

なども期待できます。寒い時間帯の取り組みですが、体力アップをめざし、頑張っています。



## なでしこ賞

なでしこ賞は、友達との望ましい人間関係をつくっている、他の子ども達の模範となるような善行をした人や団体に送られるもの賞で、今年度、善行賞として「舞鶴小児童会」が受賞しました。賞状は2月5日に甲府市長から代表児童に手渡されました。毎朝あいさつ運動を頑張っている児童会役員の皆さん、交代で参加している各学年の皆さん、ありがとうございます。

